

日本障害者歯科学会にて、3年連続発表

『ビバテックの 360° 歯ブラシ、歯科、介護施設などで好評。大阪府歯科医師会障害者診療センターの協力の下、優れた臨床データも現れ、第 23 回日本障害者歯科学会にて、3年連続発表。』

歯ブラシのベンチャー企業、有限会社ビバテック（本社：大阪市浪速区）の「デンタルシグマ 360° 歯ブラシ」は、ユニバーサルデザイン歯ブラシとして、お年寄り、心身障害者（児）の方などにも利用されており、歯科、介護施設、病院などで採用されている。今回、大阪府歯科医師会障害者診療センターの協力の下、優れた臨床データも現れ、昨年を引き続き、第 23 回日本障害者歯科学会にて発表。（宮城県仙台市、10/20、21 開催）

1. 開発の背景

当社は、世界で初めて、植毛しない「デンタルシグマ 360° 歯ブラシ」を開発・製造販売しており、すでに 20 万本以上を販売している。発売から約 3 年を迎え、最近では、商品のコンセプトであるユニバーサルデザイン歯ブラシとしての価値が見直されてきた。歯科、介護施設、病院などでも採用され好評だ。

（お客様の感想）「ソフトな感触で違和感がなく、今までの歯ブラシとは違いました。そんなに磨いて無く思えるのに歯がつやつやしたように感じとても、よかったです。口の中に歯ブラシを入れるのに抵抗のある生徒が多く、探していた歯ブラシに出会えた気持ちです。（養護学校保健室）」「先日、歯ブラシを購入、娘に使わせていただいています。障害を持っていて、デイサービスに出かける日には、この歯ブラシを持たせています。昼食後、自分で、できるだけみががなくてはならず、グルリブラシのあるこの歯ブラシだと、カチカチということがなくて、娘が一番によろこんでいます。自宅でも、磨いてやれない時、自分でこの歯ブラシでみがかせています。

（島根県・女性）」「両親（共に 60 代）に薦めたところ、大変喜んでくれました。父母もお友達や親戚に紹介したいとのこと。使用後の爽快感はいうまでもありません。（群馬県・女性）」

2. デンタルシグマ 360° 歯ブラシの特徴

従来の歯ブラシの植毛にくらべ、大量で高密度（従来の歯ブラシの約 10 倍）の極細毛（0.07～0.09 mm）をそなえ、刷掃効果やマッサージ効果が優れており、さらに、どの角度からでも磨けるため、今ではユニバーサルデザイン歯ブラシとして、健常者だけでなく、小さな子供、お年寄り、心身障害者（児）の方などにも利用されている。

3. 発表データ（別紙参照）

この件に関する問い合わせ先

有限会社ビバテック 広報担当：渋谷 Mail: info@vivatec.jp

所在地：大阪市浪速区日本橋 4-1-19 電話：06-6635-0779 URL: http://vivatec.jp